

記入例

※ こちらの書類は借り手（又はその世帯員等）がご記入ください。
裏面に法令の要約版がありますのでご参考ください。

農地法その他の農業に関する法令の遵守の状況等

1 農地法その他の農業に関する法令

1. (1)は、許可申請日から起算して過去3年分の状況等（違反状態が是正されたものも含む）を記載してください。

※①については、偽りその他不正の手段により、許可を受けた者も含めること。

※②及び③については、農地法第51条第1項第2号から第4号に該当する者も含めること。

(1) 農地法（昭和27年法律第229号）

違反の対象となる規定	違反の有無
①第3条（農地又は採草放牧地の権利移動の制限）	有・無
②第4条（農地の転用の制限）	有・無
③第5条（農地又は採草放牧地の転用のための権利移動の制限）	有・無
④第42条（措置命令）	有・無

2. (2)～(4)は、許可申請日現在の状況を記載してください

(2) 農業振興地域の整備に関する法律（昭和44年法律第58号）

違反の対象となる規定	違反の有無
①第15条の2（農用地区域内における開発行為の制限）	有・無
②第15条の3（監督処分）	有・無

(3) 種苗法（平成10年法律第83号）

違反の対象	違反の有無
育成者権又は専用利用権の侵害（第20条及び第25条参照）	有・無

(4) 農薬取締法（昭和23年法律第82号）

違反の対象となる規定	違反の有無
第24条（使用の禁止）	有・無

3. 1及び2で「有」の場合は、その内容を記載してください。

2 1で「有」の場合

違反の時期	内容

4. 許可申請日から起算して過去3年分の状況等を記載してください。

3 過去に権利取得後の農地等を耕作又は養畜の事業に供することなく、取得後3年以内に他者に譲渡し、若しくは使用及び収益を目的とする権利を設定し、又は農地以外のものにする行為を行ったかの有無等

該当の有無	行為の時期	内容	理由
有・無			

農地中間管理機構から賃借権の設定等を受けるに当たり、農地法その他の農業に関する法令の遵守の状況等について、上記のとおり申告します。

年 月 日

氏名又は名称 **（借り手氏名）**

(参考 要約版)

農地法	
①第3条	所有している農地を農業委員会の許可なく他人に売ったり、貸したりする行為は違反です。
②第4条	所有している農地を許可なく農地以外の用途（宅地・駐車場・ソーラー発電施設など）に変えることは違反です。
③第5条	所有している農地を許可なく農地以外の用途として、他人に売ったり、貸したりする行為は違反です。
④第42条	病虫害や土砂堆積などによって農地だけでなく、周辺農地や広域的な営農環境に悪影響が及ぶのを防ぐための、市町村からの予防的措置命令が出た場合は自己負担にて速やかに処置する必要があります。
農業振興地域の整備に関する法律	
①第十五条の二	農用地区域内の農地に許可なく開発（宅地造成、土石採取、形質変更、建築など）を行ったら違反です。
②第十五条の三	違反開発行為に対して都道府県知事等は、工事の中止命令、現状回復命令をすることができます。
種苗法	
第20条及び第25条	登録品種を利用する場合は、承認が必要です。 （今年実った種芋を来年使う場合でも必要です） 承認者は、育成者権者となります。 ただし、品質登録簿に専用利用権の設定がされ、その効果が有効な場合は、承認者は専用利用権者となります。
農薬取締法	
第二十四条	登録削除・未登録（非登録薬剤）の農薬、または省令で指定された販売禁止農薬を、販売・所持・使用することが違反です。